



広報

よいた

7月 No. 349

[平成7年7月10日]

1995 No.349
7月号



▶ 今月のページ ◀

見事に咲いた 町の花

お取越と日曜日の重なった6月25日には、町内外から大勢の方が河川公園を訪れ、見事に咲き乱れる約3,600株の花菖蒲にうっとりを見入っていました。

投票に行こう! '95選挙	2・3
第23回中越地方植樹祭	5
フォト・トピックス	6・7
お知らせ	9~11
みんなのひろば	14・15

くらしのカレンダー

(7月16日~8月15日)

7/16 日	町民体育祭 小学校グラウンド/午前8時15分~	8/1 火	心配ごと相談室(籠宅) 役場男子厚生室/午後1時30分~ 水の日・観光週間
17 月		2 水	
18 火	心配ごと相談室(石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分~ 料理講座 青少年ホーム/午後7時30分~	3 木	2歳児歯科健診 保健センター/午後1時から受付 (H4.1.1~H5.2.28迄出生児)
19 水		4 金	ぴよんぴよんクラブ 与板幼稚園/午前9時30分~ 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
20 木	よいたサンコーラス 青少年ホーム/午後1時30分~ 社交ダンス講座 青少年ホーム/午後8時~ 施設利用調整会 町民体育館/午後8時~ 土用・海の記念日	5 土	表装教室閉講式 青少年ホーム/午後1時30分~ レディーススポーツ教室(太極拳) 青少年ホーム/午後8時~
21 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分) 土用の丑	6 日	与板町議会議員一般選挙投票日 広島原爆記念日
22 土	表装教室 青少年ホーム/午後1時30分~ レディーススポーツ教室(エアロビクス) 青少年ホーム/午後8時~	7 月	鼻の日
23 日	参議院議員通常選挙投票日 大暑・ふみの日	8 火	心配ごと相談室(小林) 役場男子厚生室/午後1時30分~ 立秋
24 月		9 水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分) 町内対抗スポーツ大会(ソフトボール)~12日 スポーツ広場/午後7時~ 長崎原爆記念日
25 火	心配ごと相談室(三背) 役場男子厚生室/午後1時30分~	10 木	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分~ 道の日・健康ハートの日
26 水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分)	11 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
27 木		12 土	ふれあい健康ゼミナール 青少年ホーム/午後1時30分~
28 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)	13 日	
29 土	ふれあい健康ゼミナール 青少年ホーム/午後1時30分~	14 月	
30 日		15 火	成人式 町民体育館/午前8時30分~ 心配ごと相談室(石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分~ 終戦記念日
31 月			

発行/与板町(代表者 与板町長 平澤基九郎) 電話(0258)(代)72-3100 編集/与板町広報編集委員会

人口のうごき

男	3,760人(+18人)
女	3,889人(+8人)
計	7,649人(+26人)
世帯数	1,943戸(+7戸)
出生	5人
死亡	4人
転入	37人
転出	12人
(6月30日現在)	

町の面積
20.05平方キロメートル



▼アメリカ大リーグのドジャースに入団した野茂英雄投手の活躍が話題になっています。▼これを書いている時点ですでに6連勝と、名前の通り日本の英雄(ヒーロー)になった感のある素晴らしいです。あの相手チームの大柄な選手達から次々に三振を奪っていく姿は何とも言えず痛快です。▼それにしても立派だと思っただけは、インタビューなどで見せる表情と言葉の控えめなこと。本人は、勝負はこれからと思っっているのかもしれませんが、同じ日本人として成績以上に嬉しく、ますます応援したくなりました。▼最近、野茂投手に限らずスキーやテニスなどで世界を舞台に活躍するスポーツ選手が増えています。外国人コンプレックスやプレッシャーなどと無縁な新人類が増え、日本のスポーツ、そして日本人のスポーツ観も変わってくるのではないのでしょうか。

* 編集室 *



投票に行こう！ '95選挙の夏



参議院議員通常選挙 7月23日(日)

(選挙区・比例代表選挙)

投票日

与板町議会議員一般選挙 8月6日(日)



所へ行けない人は、投票日の前日までに不在者投票をすることが出来ます。

投票のできる期間
7月6日(木)から7月22日(土)まで
毎日午前8時30分から午後5時まで

投票のできる場所
与板町役場2階 総務課
*不在者投票には、印鑑と入場券をお持ちください。

▼郵便による不在者投票もできます

身体に重度の障害のある人は、自宅で投票用紙に記載をして、郵送で投票ができます。

選挙は、私たちの願いを政治に反映させる最大のチャンスであり、投票することは大切な権利でもあります。これからの政治を任せる人を選ぶに当たって、悔いのない一票を投じたものです。

今年の夏は、参議院議員通常選挙が7月23日に、与板町議会議員一般選挙が8月6日に行われる予定です。投票日には、棄権することなくみなそろって投票しましょう。

参議院議員通常選挙

▼投票できる人は

今回の選挙では、次の人が与板町の選挙人名簿に登録され、投票することができます。

- ・与板町に住所のある人
- ・年齢満20年以上の人(昭和50年7月24日以前に出生した人)
- ・引き続き3カ月以上与板町の住民基本台帳に登録されている人(平成7年4月5日以前に転入した人)

▼投票できる時間は

投票時間は、午前7時から午後6時までです。時間に遅れて大切な一票を

▼入場券を忘れずに

町選挙管理委員会から配られた入場券をお持ちください。

入場券が届かなかつたり、選挙人名簿に登録されている人は投票できますので、投票所で係員に申し出てくださ

い。なお、入場券が届かなかつた場合は、早めに選挙管理委員会へご連絡ください。

▼投票日に投票できない人は不在者投票を

投票日に旅行や出張、入院などやむを得ない理由で投票

▼入院中の人は

県の指定する病院や施設に入院(入所)中の人は、病院長などに申し出れば、その病院で不在者投票をすることができます。

与板町議会議員一般選挙

任期満了に伴う与板町議会議員一般選挙が、8月1日告示、8月6日(日)を投票日として行われます。

これから4年間、私たちの代表として町政に参加する人を選ぶ大切な選挙です。みんなで投票しましょう。

▼投票できる人は

・与板町に住所のある人
・年齢満20年以上の人(昭和50年8月7日以前に出生した人)

・引き続き3カ月以上与板町の住民基本台帳に登録されている人(平成7年4月30日以前に転入した人)

▼不在者投票のできる期間

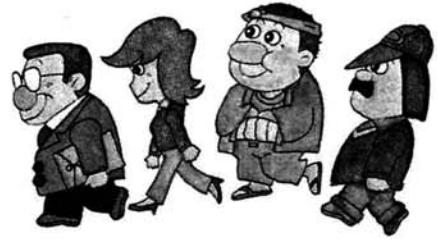
8月1日(火)から8月5日(土)

この投票には、あらかじめ町選挙管理委員会から「郵便投票証明書」の交付を受けている必要がありますので、選挙管理委員会にお問い合わせください。

なお、郵便による投票用紙の請求は、投票日前4日(7月19日)までです。

▼字が書けないときは

身体の不自由な人や、ケガなどのために字が書けないときは、投票日当日係員に申し出てください。係員があなたに代わって書いてくれます。誰に投票したかは絶対に話してはならないことになっていますので、安心してご依頼ください。



投票の方法がちがいます

県選出議員選挙(選挙区)

個人に投票します。

(投票は、候補者の個人名をはっきりと。)



比例代表選出議員選挙

政党等に投票します。

(投票は、政党等の名称(又は略称)を。個人名を書くは無効です。)



▼選挙に関するお問い合わせは
与板町選挙管理委員会へお問い合わせください。
☎ 7213100
内線 211

立候補予定者説明会

【日時】
7月18日(火)
午後1時30分から

【場所】
与板町役場2階
第3会議室

「一口メモ」
公職選挙法の改正により、選挙運動用通常葉書(800枚まで)の郵送が無料とされました。なお、通常葉書は私製でも官製でも差し支えありませんが、官製はがきの場合は、その料額印面は無効となってしまうので、私製はがきのご使用をお勧めします。

「配達です 豊かな緑を 未来の町へ」

緑化を推進し、潤いと安らぎのある生活に役立てようと、第23回中越地方植樹祭が、6月5日町民体育館などを会場に行われました。

与板中学校吹奏楽部演奏のアトラクションのあと式典に入り、平澤町長のあいさつ、山崎議長の歓迎のことばのあと、緑化推進に貢献のあった方々への表彰が行われました。そして、与板小学校の児童を代表して6年生全員が「人と自然を愛する心を育み、やさしさあふれる未来を築きます」と、力強く宣言しました。

その後参加者全員が、うまみち森林公園と河川緑地公園、与板小学校校庭の3カ所に分かれて、ナナカマドやヤエザクラなど約270本の記念植樹を行いました。表彰を受けられた方々は、次のとおりです。(当町関係者)

- 新潟県知事賞 風間 定正様 (山沢)
 - 植樹祭実行委員長賞 たちばな児童会 様
 - 植樹祭実行委員長表彰 風間 葉苗様 (山沢)
- 植樹祭テーマ：「配達です 豊かな緑を 未来の町へ」
(与板中学校から応募作品299点の最優秀作品)



▲ ソメイヨシノを植樹する平澤町長



▲ 元気良く 植樹祭宣言。



▲ オープニングを飾った中学校吹奏楽部



▲ 黒川匡君と風間良子さんの緑化体験発表



▲ 表彰を受賞された方々

平成7年 第2回町議会定例会



平成7年第2回与板町議会定例会は、6月21日から23日まで3日間の日程で開かれ、一般会計補正予算など8つの議案が、慎重な審議の結果いずれも原案どおり可決されました。

可決された議案

- *報告第3号 寄付採納について
土地 349・40㎡
「公衆用道路敷地として」
加藤鑄造株式会社
代表取締役 加藤金一様
(三条市)

*報告第4号 繰越明許費繰越計算書について

・県営かんがい排水事業などに伴う経費を翌年度に支出するための繰越計算書を調整したことによる報告

*承認第1号 専決処分承認を求めることについて

・地方税法の改正に伴う「与板町税条例の一部を改正する条例」を専決処分したことによる。

*承認第2号

・専決処分の承認を求めることについて
・地方税法の改正に伴う「与板町都市計画税条例の一部を改正する条例」を専決処分したことによる。

*承認第3号

・専決処分の承認を求めることについて
・国民健康保険法の改正に伴う「与板町国民健康保険条例の一部を改正する条例」を専決処分したことによる。

*議案第31号

与板町税条例の一部を改正する条例について

・地縁団体に係る固定資産税の課税免除などの改正のため

*議案第32号

与板町国民健康保険条例の一部を改正する条例について
平成7年度固定資産税、個人住民税確定に伴う国民健康保険の算定率、軽減額の改正のため

*議案第33号

与板町ホームヘルプサービス事業に伴う費用徴収条例の一部を改正する条例について
国の費用徴収基準改正に伴う徴収額の改正のため

*議案第34号

町道路線の認定について
報告第3号で寄付採納のためた道路を町道認定するため

*議案第35号

平成7年度与板町一般会計補正予算(第1号)
・歳入歳出予算の総額に80,833千円を追加し、歳入歳出それぞれ29億84,833千円とする。
(歳入の主なものは平成6年度決算確定による繰越金で、歳出では健康福祉センター建設事業にかかる公債費の繰上償還金など)

*議案第36号

平成7年度与板町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
・歳入歳出予算の総額から8,014千円を減額し、歳入歳出それぞれ4億4,746千円とする。
(平成6年度決算確定による繰越金の処分など)

*議案第37号

平成7年度与板町老人保健特別会計補正予算(第1号)
・歳入歳出予算の総額に28,731千円を追加し、歳入歳出それぞれ7億7,245千円とする。
(平成6年度決算確定による精算処理のため)

*議案第38号

平成7年度与板町下水道事業特別会計補正予算(第1号)
・歳入歳出予算の総額に16,702千円を追加し、歳入歳出それぞれ14億6,011千円とする。
(江西地区の区割変更による事業費の増による)

*発議第3号

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について





晴天でにぎわった お取越

別院のお取越の6月25日・26日は、露店を楽しむ多くの人の波が夜遅くまで続き、両日で5千人の人手でにぎわっていました。

中町では、来町した「オセロの世界チャンピオン」に真剣なまなざしで挑む子ども達もいました。

また、今年も商工会主催で、長岡吹奏楽団による野外音楽会や、歴史民俗資料館での特別展「わたしの宝もの展（布施一喜雄瓢箪展）」も開催され、天候にも恵まれて大勢の方が訪れ、皆さんそれぞれのお取越を楽しんでいたようです。



協力と責任そして地域のリーダーとして

町内各地域の代表43名が参加して、6月17・18日の2日間、国立妙高少年自然の家で、子ども会ジュニアリーダー研修が開催されました。

創作活動、歴史探訪ハイキングなど、集団生活を通して自立心を養い、お互いの友情を深めてきました。

もうすぐ夏休みを迎え、地域のリーダーとしてがんばってくださることでしよう。



知事を囲んで「ろばた対話」

平山新潟県知事との「ろばた対話」が6月6日、町健康福祉センター志保の里荘で行われました。

対話には当町のほか、見附市や三島町、和島村など7町村からそれぞれの地域で活躍されている代表の方が一人ずつ出席されました。

「売り出せ、ふるさと」をテーマに、地元の産業や資源をどう生かして売り出すかなど、各方面の現状や、取り組んでいる活動を話し合い、知事の体験談を交えてのユーモアのある進行ぶりに、終始和やかな対話となりました。

与板町からは、横町の碓氷淑郎さんが出席され、打ち刃物振興への取り組みや、ドイツでの研修体験などの話に、平山知事も熱心に耳を傾けていました。



「ひるどき」に全国放映 与板馬越島

6月14日、NHK昼番組「ひるどき日本列島」で、健在中州の川舟」と題して与板の馬越島が全国に紹介されました。

鹿野アナウンサーと杉田かおるさんのレポートで、青空の下緑一面の馬越島がテレビの画面いっぱいに広がりました。さわやかな風が稲をソヨソよとなびかせ両レポーターは、「広いですね、きれいですね」の連発でした。

島めぐりの後、出演のおかあさん方の手作りおにぎりにも「おいしい！」「一粒一粒が宝物」と、「こしひかり」を絶賛。島を守ってこられた出演の方々の笑顔で、温かい人情も一緒に全国に伝わったことでしょう。

フォト・トピックス



「養生が一番、健康ゼミナール

毎日の食生活が、私達の健康にとって如何に大事か、をテーマに、第2回目のふれあい健康ゼミナールが6月10日開催されました。

自然食を日頃実践しておられる柏崎市在住のドン・ピエロ氏より「自然食より健康への道」と題して、2時間に及ぶ大熱演の講演が行われました。



ハイキングで心地よい汗

梅雨に入った6月11日、町民バスハイキングが開催され、高柳町の刈羽黒姫山へ向いました。

登山をはじめ1時間程度で山頂に着きましたが、結構急な階段が続いたせいか、参加者50名は疲れた表情を見せていました。しかし、全員無事下山後は、ハイキングクラブ特製の豚汁を食べて、疲れを癒していました。



「花菖蒲観賞」詩吟の会

6月18日、好天に恵まれた河川公園で、与板町文化団体協議会「詩吟杜陽会」の主催で、良寛さまと与板にまつわる詩歌を吟ずる会がありました。

当日は、中越地区の詩吟を愛する人達60余名が集まり、最後に全員の大合吟で楽しい一日を過ごしました。

フォト・トピックス



愛する地域を守るため 町消防演習

恒例の与板町消防演習が、6月4日、あいにくの雨のため与板小学校体育館で行われました。演習に先立ち、町消防団が日本消防協会から受賞した竿頭級の樹立を行いました。

演習では途中で雨が止んだため、屋外で分列行進と放水を行うことができ、各分団とも日頃の訓練の成果をこころとばかりに発揮しました。

また、8月20日の県大会に出場する第2分団の小型ポンプ操法の実演があり、そのきびきびとした見事な操法に、来賓や消防団員から盛んな拍手が寄せられています。



ふるさとの歴史と味を再発見！

故郷を見る知る食べる会が6月11日、晴天の中行われました。

講師に、石黒秀一先生をお迎えし「萬歳閣のルーツを訪ねて」をテーマに、萬歳閣・本与板城跡、護国殿などを中心に訪れ、参加された方々は、先生の説明を熱心に聞き入っていました。

故郷を見て知った後には、河川公園で、食生活改善推進委員の方々から「のっぺい汁」と、「丸なすとくるまふの煮つけ」が配られ、参加者は河川公園の花菖蒲を見ながらおいしい料理に舌鼓をうっていました。

～ 受賞おめでとうございます～

文化財保護功勞表彰



小坂 覺氏 (稲荷町)

多年にわたり、町の文化財保護活用と啓蒙普及に尽力してこられた功績を称え、与板町文化財調査審議委員長の小坂 覺氏(稲荷町)が、新潟県文化財保護連盟より功勞者表彰を受賞されました。

全国更生保護婦人連盟会長表彰



藤田 シンさん (安永)

過ちをした人々の援護と地域の犯罪予防に尽くされ、更生保護婦人活動の進展に寄与された功績により、5月31日東京都で開催された「第32回全国更生保護婦人の集い」で表彰されました。

県食生活改善推進協議会長表彰



田中キヨ子さん (蔵小路)

与板町食生活改善推進委員として、地域の健康づくりに貢献された功績により5月19日第15回「食生活改善のつどい」で優良会員として、新潟県食生活改善推進協議会長表彰を受賞されました。

祝

全国大会出場!
与板高校 少林寺拳法部
放送部

与板高校少林寺拳法部が6月11日新潟市市民武道館で行われた「全国高等学校少林寺拳法大会新潟県大会」において、男子規定の部で渡辺孝幸さん・伊丹裕三さんが優勝し、女子有段の部で増間裕子さん・古見英子さんが3位になり、7月29・30日に愛媛県で行われる全国大会に出場することになりました。大変おめでとうございます。日頃の練習の成果を十分に発揮して、がんばってきてください。

- 〈新人の部〉
- 1位 近藤正敏・川上 淳
 - 2位 山田武志・村上泰規
- 〈単独演武の部〉
- 2位 川上 淳



6月13日新潟県万代市民会館において「NHK杯全国高校放送コンテスト新潟県大会」が行われ、与板高校放送部が参加しました。部員数5名と少ないながら、テレビ番組部門課題の部において「阪神大震災〜今、私達にできること〜」でみごとに1位になりました。自由の部においても、「打刃物職人〜消えぬ炎〜」で2位になるというすばらしい成績をおさめ、7月に東京で行われる全国大会に出場することになりました。



お知らせ
Information

国民健康保険税の
税額は毎年変わります

国民健康保険に加入されている方からご負担いただいている国保税は、その年に予測される医療費により総額が決定されます。

加入世帯の個々の負担額を決定するにあたっては、加入されている方の状況に応じて、所得割、資産割、均等割、平等割の各負担割合(税率)により算定されています。この税率は国保税総額や国保加入者数、加入世帯数により毎年改正されます。税率の改正により国保税の負担額は変わってきます。

また、税率の中の所得割の算定(前年の所得に基づいて計算)において、前々年と前年の加入者の所得が大幅に異なる場

合(例えば、土地・建物の売買による譲渡所得があった場合等)や、家族の中で国保に加入している人数が前年と異なる場合(均等割の算定)も税額が変わる要因となります。

※近年においては、医療費が年々増加傾向にあるため、それに比例して国保税の税率も上がり傾向にあります。

老人保健施設でらどまり
及びグリーンヒル与板
職員募集

採用職種・採用人員及び受験資格

- 採用職種 介護職員
- 採用人員 17名程度
- 受験資格 介護福祉士又は、高等学校以上を卒業した人で健康で明るく、老人福祉に熱意のある人。

- ・ 申込受付場所 〒940124 三島郡与板町榎原39318 老人保健施設 グリーンヒル 与板
- ・ 受付期間 平成7年7月20日～7月31日まで(土曜・日曜は除く)
- ・ 提出書類 職員採用試験申込書及び受験票(本福祉会所定の用紙)

採用試験

期 日	場 場	第1次試験	第2次試験
8月5日(土)	与板町立与板中学校	適性検査、面接試験、書で連絡	8月22日(火)
8月15日(土)	作 文	身体検査	8月末頃

- ・ 試験会場については採用試験申し込み書に希望者には地図を添付いたします。
- ・ 試験結果については本人宛てに文書を郵送いたします。
- ・ 採用予定月日 平成7年11月1日
- ・ その他
 - ・ 提出書類を郵送する場合は80円切手をはった宛先明記の返信用封筒を同封のこと。
 - ・ 採用試験申込書等は、特別養護老人ホームみしま園または老人保健施設グリーンヒル与板に用意してあります。
 - ・ 応募の問い合わせ先 老人保健施設 グリーンヒル 与板 ☎ 7212500



平成7年度
航空防除実施について

ヘリコプターによる農業の空中散布を今年も例年どおり次により実施いたしますので、皆様のご協力をお願いいたします。

- 実施日時
 - 1回目 7月19日(木)
 - 2回目 8月1日(火)
- 散布時間
 - 午前5時～午前9時30分頃
 - なお、午前7時30分～午前8時の間は作業を中断いたします。

幼稚園プール
監視員募集

- 幼稚園プール開放にあたり監視員を募集します。
- 雇用条件
 - 人数 1～2人
 - 雇用期間 平成7年7月23日(日)～8月27日(日)までの土曜日・日曜日及び8月13日～16日

7月は
社会を明るくする運動
強調月間です

この運動は、全ての国民が、それぞれの立場において力を合わせて、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りに暖かい愛の手をさしのべ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

本年の重点目標は、「少年の非行防止と更生のため、地域住民の理解と参加を求め」です。

私たちの地域社会から非行に走る少年を出さないよう一人一人が力を合わせましょう。また、不幸にして非行に陥った少年の更生を援助しましょう。

労働省「ゆとりある休暇」推進協議会

もつと、ゆとりの夏休み。

ほっとWEEK

住宅等建物をとりこわした時は必ず申告を!

所有されている住宅や付属屋（作業小屋・車庫等）などの建物をとりこわした時は、必ず除却の申請を役場税務課へ届出ください。この申告をされない場合、実際に存在しない建物に税金が課税されたり、評価の証明をする時に面積が違っている等、トラブルが生じる原因となります。

住宅の増築等で一部をとりこわした時も忘れずに申告してください。

※固定資産税の課税は、1月1日現在の所有されている物件に課税されますので、忘れずに届出をお願いします。

年金手帳を大切にしましょう

国民年金、厚生年金（船員保険を含む）いずれかに加入すると、それぞれの年金制度の記号番号が記入できる「年金手帳」が交付されます。

この年金手帳は、2つの年金制度で共通に使用されます。国民年金から厚生年金に変わった

ときには勤務する事業所へ、また、厚生年金から国民年金に変わったときには、市町村役場の国民年金係へ年金手帳を提出してください。

年金手帳に記入されたそれぞれの記号番号は、一生を通じて変わりにません。

一つの年金制度で記号番号の違う年金手帳を持っていたり、年金手帳を紛失したときなども、市町村役場や勤務する事業所の担当係へ申し出てくださいます。

このように、年金手帳は、あなたの年金の加入状況を記録しておくものですから、大切に保管しましょう。

固定資産税(第2期分) 国民健康保険税
(4期7月分)

●納期限は...
7月31日です

*納税は便利な口座振替をお勧めします。

戦没者等の遺族へ特別用慰金が支給されます

戦後50周年にあたって、国

が改めて戦没者等の遺族の方に対して、用慰の意を表すために支給されるものです。

支給方法
戦没者1人について、額面40万円の国債で10年間支給されます。

支給条件
満州事变（昭和6年9月18日）以後の戦没者等の遺族の方ですが、平成7年4月1日現在において公務扶助料、遺族年金等を受ける方がいない場合に限られます。

支給対象者
次の順序に従って最も順位が先の遺族の方お一人に支給されます。

- 平成7年4月1日までに用慰金（遺族国庫債券）の受給権を取得した方
- 戦没者等の子
- 戦没者等と生計をともにしていた①父母②孫③祖父④兄弟姉妹（平成7年4月1日現在で氏が変わっている方は除かれます）
- ③以外の①父母②孫③祖父④兄弟姉妹
- ①から④以外の3親等以内の親族（戦没者等の死亡まで引き続き1年以上生計をともにしていた方に限りません）

請求期限
平成10年3月31日

与板町民の皆様 温かいご支援をありがとうございます

1月17日の震災発生以来、与板町民の皆様から温かい励ましと多くのご支援を頂いてまいりました。心からお礼申し上げます。

6ヶ月が経ち、神戸市内では復興に向けてのつち音が響き、人々の生活も徐々にではありますが、落ち着いた状態に戻りつつあります。

長く険しい道のりではありますが、神戸を今まで以上に魅力ある街としてよみがえらせるよう努力をしておりますので、引き続きご支援を頂きますようお願いいたします。

平成7年7月
神戸市長 笹山 幸俊

「まちづくり月間」作図コンクール 作品募集

県では、住民の皆様の積極的な参加による豊かでうらやましいまちづくりを推進するため、「作図コンクール」を実施します。テーマは、「こんなまちに住みたいな」。夢のあるまちを描いてください。

応募資格
県内在住小中学生。共同制作でもかまいません。

作品
作品の寸法は四切り(37cm)

受付及び問合せ先
与板町役場 住民課戸籍係
☎ 72-13100

表彰
平成7年9月18日(月)必着

※54cmとし、用具は自由です。作品の裏右肩に、氏名・性別・学校名・学年・学校の住所・学校の電話番号・担当の先生の氏名・絵の題名を記した紙を添付してください。

応募締切

新潟市新光町4番地1
新潟県土木部都市整備局都市計画課都市政策班
☎ 025128515511
(内線3329・3330)

夏の水難事故防止について

もうすぐ子どもたちが待ちに待った夏休み。しかし、毎年この時期には、海水浴や河川での水遊びによる事故が多く発生します。

幼児の水の事故で最も多いのが、川辺や池での水遊びによるものです。保護者の皆さんは次のことに注意して、悲しい事故を防ぎましょう。

- ひとり、池や沼などで遊ばせない。
- 丸太や漂流物の上で遊ばせない。
- 波の高いときは岩場に近寄らせない。
- 子どもから目を離さない。



NAGAOKAエリア ワンパクネイチャールンド
13 in 志賀 参加者募集

期日
平成7年8月8日(火)〜10日(木)
2泊3日

場所
長野県志賀高原(一の瀬) 宿泊先 ホテルこだま

対象
長岡圏内の小学生4〜6年生 150人
参加費 15,000円
くわしい内容については与板町教育委員会までお問い合わせください。



自分の可能性にチャレンジ!
自衛官募集

防衛庁では来春採用予定の自衛官を募集しています。

身分 (待遇等)
特別戦国家公務員
給与等
防衛庁職員給与法により支給します。2等陸海空士の初任給(月額) 157,000円(平成6年4月1日現在)。
ボーナス年5・2カ月。
衣食住
隊内宿舎に生活する隊員には、食費、宿舎費は無料。被服、寝具は支給または貸与。
休日・休暇
有給休暇は年24日、夏季及び

年末年始特別休暇あり、完全週休2日制。
技術の取得
基礎から一貫システムにより、各種技術・資格の取得のチャンス有り。

通学
希望者は大学Ⅱ部・定時制高校に通学、通信制(大学、高校)での勉学可能。
詳しくは役場総務課庶務係又は自衛隊新潟地方連絡部柏崎募集事務所(柏崎市穂波町1-136 ☎2413000)にお問い合わせください。



種別	応募資格	受付	試験日
2等陸海空士	18歳以上27歳未満 男・女	年間を通じて (女子は年1回)	男子：受付時に指定します 女子：9月22日(金)
曹候補士	高卒(見込) 18歳以上27歳未満 男・女	8月上旬 ～9月中旬	1次試験 9月17日(日)
一般曹候補学生			1次試験 9月17日(日)
航空学生			1次試験 9月23日(土)
防衛大学校生	高卒(見込) 18歳以上21歳未満 男・女	9月上旬	9月16日(土)・17日(日)
		9月中旬	1次試験 11月11日(土) 12日(日)
防衛医科大学校生		9月中旬 ～10月中旬	1次試験 11月4日(土) 5日(日)
看護学生	高卒(見込) 18歳以上22歳未満 女子	9月中旬 ～10月中旬	1次試験 10月31日(火)

生涯学習カワラ版

住みよい町から 住みたい町へ

わたしの生涯学習



わたしの生涯学習

(横原) 山田利明さん

趣味とは、「楽しみとする物事」とあるが、自身の労働を趣味として行う以外、それなりの時間と、それなりの支出が伴うものと解するのは、自分一人だけではなからうと思う。

これまで趣味らしい趣味のなかった自分が、将来のボケ防止にと一念発起し、声の大きいのを基に四十の手習いで始めたのが民謡と三味線であった。

仕事の合間を縫っての習いごと、月謝を払って、なおかつ叱られる習いごとの厳しさ、何度か挫折、止めようと思ったことか。

今から五年前、友人から趣味の三味線の腕をと誘われるまま、身のほどもわきまえずに与板民謡たちばな会に地方部員として入会した。

後人にふるさとの民謡を伝承する大きな役割と、唄と踊りを通じ地域親善やボランティア慰問活動にと、種々な所へと出かけ、その度に人との出会いが生まれる。

しかし、一見華やかに見える舞台も決して楽なものではなく、三分の上演に半年あまりの歳月をついやすこともままある。

そして、自分達地方は舞台正面でライトを浴びることもなく、いつも舞台の裾近くで目立たない存在、それでいて地方がいなければ舞台が成り立たない重要な役割を担っている。

五十路なかばに達した現在、これからの自分に出来ることは、舞台と同じように、ほんの片隅でいい、気張らず自分の趣味を通して、人と人との交流の輪を少しでも広げる手伝いをしていくことである。

それは、自分にとって人間を養う場であり、趣味で始めた三味線の技を磨くことにもつながり、稽古に稽古を重ね続けていくことが私の生涯学習である。



よいたサンコーラス (楽しさを味わいながら仲間づくり)



腹の底から声出して 若さを保ち ストレス解消

本号では、「近所つきあい」について述べる。全体で見ると世間話をする程度のつきあいが半数近く、続いてあいさつ程度のつきあいが35%である。家族で行ったり来たり親しいつきあいは、比較的少なく14%である。近隣との親密な交際は、都市化の進展、社会構造の変化の中

与板町民の生涯学習に関する意識調査 その4

	家族で親しいつきあいをしている	世間話をするくらいにつきあい	あいさつをかわす程度のつきあい	ほとんどつきあいをしていない	無回答
全体	14.0	46.7	35.2	3.5	0.5
20代	2.8	16.7	68.1	12.5	
30代	3.8	41.0	50.0	5.1	
40代	13.0	50.4	34.8	1.7	
50代	22.1	57.9	18.9	1.1	
60代	23.3	57.3	16.5	2.9	

で、どこでも薄らいでいるが、与板町でもこの傾向が見られる。特に若者程顕著である。20代では、親しくや世間話を合わせてもわずかに19%弱である。既婚が大半と思われる30代でもあいさつ程度が50%を占めている。グラフを吟味いただきたい。

ふるさと よいたへのメッセーシ



桑原 勲さん (旧姓 吉田) 東京都江東区

昭和33年15歳で東京に出て、早丸37年の月日が経ちました。小中学時代に過ごした与板の町並も遠い昔の思い出となって、今、私の脳裏に浮かんでおります。

出身町は堤下です。現在は行政による道路拡張の為、生まれの家は跡形もなくなっており非常に物寂しい気分になっております。昔、両親が健在の頃は町の皆様方には「堤下のあめや」(屋号)と可愛がられ親しまれた事を、今でも懐かしく思っている次第でございます。城山で見た長岡の花火、又、八坂神社の境内でセミやトンボを取ったりして遊んだ事、遠くは小木の城の頂上で、当時はまだ町では少なかったテレビ放送(その時は大学野球の早慶戦中継だった)を夜遅く遠見て

親父にひどく怒られた事など、なにかもが思い出となって、甦って来ます。

昭和33年という、あの巨人軍の長嶋監督がルーキーとしてデビューした年でもあります。夜汽車に乗って上野駅に着いた時から私の永い人生が始まりました。

今では新幹線で2時間足らずで来られますが、当時は鈍行列車で7〜8時間程かかった事をおぼえております。短時間で行かれるふるさと与板への郷愁も、段々薄れ気味なのが現在の若い人達の象徴の様気がしてなりません。そのいい例が同級会等の開催です。私より上の先輩諸氏の方々はよく開催の話は耳にしますが、若い人達の話は耳にしません。私は、昨年6月より「東京与板会」の幹事を努めさせて頂いておりますが、この会の存続はやはり若い方々の力です。東京与板会会員の皆様をはじめとして、与板町民皆様方のご支援、ご協力を切にお願います。次第でございます。

昭和36年8月5日集中豪雨襲来による被害を受けた事、当時私は、田舎に呼び戻され床上浸水した自宅の整理と、自衛隊員と合同で町内の土砂崩れ現場の復旧に一役かった事をおぼえております。又、昭和39年6月16日の新潟地震での被災と、同じ年の10月1日には東京オリンピックが開かれた事。嬉しい事も、悲しい事も町の歴史と共に歩んで来て参りました。

今回、新企画「ふるさと与板へのメッセーシ」投稿依頼が役場広報課よりあった時は正直いって驚きました。何故私にと、しかし、毎回広報紙「よいた」を愛読している自分もそれではと思ってお引き受けしました……。

最後に、歴史ある「城下町与板」に与板城主直江山城守兼続公あり。約400年前にタイムスリップして未だ見ぬ「与板城」の復元が実現出来れば、町の観光と活性化につながる事を思っております。ふるさと与板町の繁栄を心よりお祈り申し上げます。

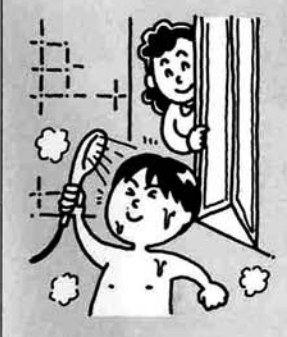
暮らしのポイント

体から汗が出るのは、体温をいつも一定に保とうとする体の機能です。さらに、体から出るさまざまな老廃物を排泄するという作用もあります。ところが、

シャワーでリフレッシュ

温水なら血行をよくする

汗は皮膚をべとつかせ、気持ちのいいものではありません。最近ほとんど見られませんが、お湯や水を入れたらいい入って体を洗う行水は夏の風物詩でした。体の表面に洗った汗やほこりを簡単に洗い流せるうえに、手軽に涼感を味わえました。行水は、先人が考えた夏の生活の知恵だったのです。さて、いまは行水に代わって、シャワーを浴びる人が多いのではないのでしょうか。シャワーも行水と同様に汗腺や毛穴を清潔にし、涼感が味わえる効果があります。また、温水シャワーで体を温めると血行がよくなり、新陳代謝を高めます。シャワーを効果的に使えば、ひざの痛みや腰痛をやわらげる手段として使うことができます。温めてはいけない場合もある



るので、医師に相談してみよう。まず、三十八度ぐらいの湯の浴槽に十分前後つかって、体を温めます。次に十七度ぐらいのシャワーを、一分間ほど痛みのあるひざや腰に集中してかけます。温まった痛い部分に刺激を与えて、血管の収縮や拡張を促し、血行をよくします。その後、お湯に五分間ほどつかります。これを五回ほど繰り返します。

シャワーとは違いますが、日本には昔から「打たせ湯」というのがあります。岩の割れ目などから落ちる、自然にわき出るお湯や水に打たれるものです。温度や落下する圧力の作用を、肩凝りや腰痛などの治療に利用します。これによって、痛い部分の血行が良くなるといわれています。自然の大型シャワー、といえるでしょう。

文

芸

俳句

簡素さに広く坐りて夏座敷
 青田風入れて句會は皆揃う
 瀧の音聞きつ、露を摘みにけり
 雨蛙だけの迎えや無人駅
 妻の酌路によこれし小指かな

のぶ志 藤田万緑 茂 小波 静水

短歌

いたわりと感謝でむすぶ老夫婦縁日(お取越) 楽しむ葛蒲あじさい園
 河川公園にて 小林庄次
 伝統の通学班も跡切れんやこの村に子の生れずに五年 大橋ヨリ
 いかにして海越え来しかサンコウチヨウ 石丸優子
 与板の山を木隠に啼く

六月十四日テレビ放映にて
 昼時に放映なった馬越島運季早苗樂和が
 話題呼ぶ 山村

詩

生きる
 一人一人が生きているから
 悲しみが沢山あるから
 喜びが沢山あるから
 それぞれの人生が
 交叉し
 重り合って
 パーナの先の
 勢いよく燃えでる
 炎のように
 赤く、青く
 輝いている
 一人一人が生きているから
 苦しみが沢山あるから
 愛おしさが沢山あるから
 一所懸命の人生を
 抱きしめながら
 私は生きている

日浦美紗

雨

天上の饗宴は 今 酣らしい、
 遠くから 神々のさざめきが
 きこえてくる
 たえまなく滴る
 つめたく 美しい 蠟涙よ。
 地上の風景は 時間を超えた
 しづけさにいる
 光のような軽やかな 小鳥が
 仄かな追憶を とおりぬけ、
 やがて 未来へ消えるとき
 惚けた心を投げだして、
 ほくは近く 僕のものになる
 七十七と云う年齢に就いて考える
 ……、雨の窓辺で。

黒川弥寿栄

*文芸欄では、皆さんの作品をお待ちしております。
 俳句・川柳・詩など何でも結構です。あて先は役場広報係まで。

ふれあい いきいき 楽しい風、生涯学習。
 わたしたちの趣味

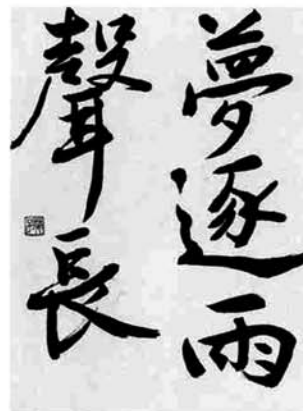


待春たそがれ

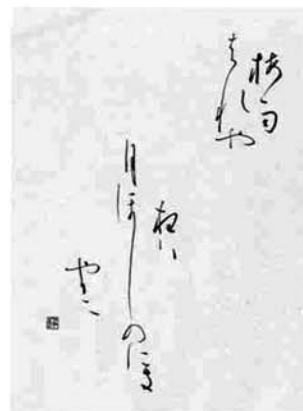
数年前、守門村での取材です。
 夕暮れの逆光を背に重なる山々。かすかに
 それとわかる遠くの残雪。
 眼下の段々たんぼの反映が印象的でした。

雲 居 立 雄 (中 町)

農協 婦人部



内 藤 榮 子 (篤 部)



東 條 シ ズ (吉 津)

みんなの
 ひろば



わが家の
 アイドル



上 村 通 典 くん
 (江西3丁目) 上村修生さんの長男

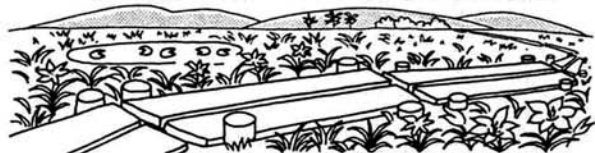
～プロフィール～

生年月日 H. 6. 5. 24
 身長 76 cm
 体重 10 kg
 血液型 ? 型
 好きなタイプの女性 上村和子さん
 好きな食べ物 バナナ、いちご
 好きな遊び 散歩、電話いじり
 得意技 指しゃぶり
 将来なりたいもの パパのようなサッカー選手
 座右の銘 七転八起
 こんな僕ですけど、お友達になってね♥

観 光 週 間

8月1~7日

楽しい旅、
 ゆとりとマナーで再発見



- ・バレーボール(男子) 3位
- ・バスケットボール(男子) 3位

- ・三島郡古志郡青年大会
- ・卓球(団体戦) 優勝
- ・卓球(男子個人戦) 3位
- ・川上 裕之
- ・卓球(女子個人戦) 優勝
- ・山岸美恵子
- ・3位 山田 恵美
- ・軟式野球 2位



- ・町内対抗スポーツ大会
 - ・テニスコルフ
 - ・1位 馬場 丁
 - ・2位 本与板
 - ・3位 原
- (参加21町内)

大会結果